

# 科学技術・イノベーションと 海洋国家日本 Innovation

日本の発展のためには、イノベーションを実現して行くことが不可欠である。

その牽引車は科学技術であり、主要国においては、バイオ、ナノ、ITなどの領域融合研究や、

国際オープンイノベーション産学官連携が進んでいる。グローバルベースのイノベーション競争が熾烈化している。

日本は、内向き・引きこもりから脱却し、海外の頭脳とも連携して研究開発を強化しなければ、国際競争に勝てない。

激変する国際情勢下、海洋国家である日本は、エネルギー、資源、安全保障、防災等の分野で、

海でのイノベーションに一層真剣に取り組まねばならない。

特に、海洋資源・エネルギー開発は、日本にとり今後益々重要であり、日本政府も明確に認識している。

## 2012年 10月6日(土)

会場

福井県立大学小浜キャンパス交流センター

日程

13:00~14:00 ● 講演会 (12:30 開場) 講師：松見芳男氏

14:00~15:00 ● 懇談会

15:00~17:00 ● 交流会 (ホームカミングデー)

【参加対象】

高校生・大学生・一般  
市民参加大歓迎

【参加費】

無料

Matsumi Yoshio

講師

### 松見芳男氏

(伊藤忠商事理事)

講師略歴

小浜市生まれ、大阪外国語大学(現大阪大学)を卒業後、伊藤忠商事入社以来、伊藤忠インタナショナル宇宙情報部門長、伊藤忠先端技術戦略研究所長を経て、現在内閣府最先端研究開発支援プログラムワーキングチーム構成員、(独)宇宙航空研究開発機構さぼう応用利用推進委員会委員、(社)日本工学アカデミー政策委員会委員、東京大学サステナビリティ学連携研究機構研究員、APCO Worldwide国際諮問委員会メンバーなど多くの委員を兼務。

主催：公立大学法人 福井県立大学 海洋生物資源学部 海洋生物資源学科

